

令和4年度 仙台市当初予算(案)の概要

仙台市

■概要

- 一般会計については、過去最大の規模。
- 企業会計を含む全会計の合計は、震災以降、引き続き1兆円超の規模。
- コロナ後の都市間競争に打ち勝つ戦略的な一手を打ち続けるべく、「世界に誇る魅力と活力を生み出すまちづくり」、「多様な視点から一人ひとりの活躍を支えるまちづくり」に予算を重点配分。

※詳細は次頁以降を参照

■全体予算規模

	令和4年度	令和3年度	増減額	前年度比
一般会計	5,929億円	5,764億円	+165億円	102.9%
特別会計	3,151億円	3,134億円	+17億円	100.5%
企業会計	2,296億円	2,196億円	+100億円	104.6%
合計	1兆1,376億円	1兆1,094億円	+282億円	102.5%

※一般会計における復旧・復興事業費は69億円

■目次

- 1. 令和4年度予算(案)の施策体系 …P1
- 2. 仙台発のイノベーションにつなげる活力向上 …P2
- 3. 仙台ならではの魅力や賑わいの創出 …P3
- 4. 防災環境都市のブランド力強化 …P4
- 5. 女性・若者の活躍推進と困難を抱える方々への支援 …P5
- 6. 子育て応援まちづくり …P6
- 7. 安心して暮らせる地域づくり …P7
- 8. 学びの環境の充実 …P8
- 9. 新型コロナウイルス感染症対策 …P9
- 10. 市役所経営・デジタル化による市民サービス向上 …P10

【凡例】

- 新 : 令和4年度より新たに実施する事業
- 拡 : 令和4年度より事業内容を拡充等して実施する事業

※事業毎の額は、原則、万円未満切り捨て。

※本資料は新年度予算案のうち、主な事業等をまとめたもの。
取りまとめの関係上、当初予算案概要説明資料と柱の位置づけ等が異なる場合がある。

コロナ後の都市間競争に打ち勝ち、世界から選ばれるまちへ

令和4年度予算案:5,929億円
(令和3年度予算5,764億円)

柱1 世界に誇る魅力と活力を生み出すまちづくり

当初予算案:106億円

仙台発のイノベーションにつなげる活力向上(P2)

- 放射光施設・スーパーシティ構想を軸とした経済活性化
◎放射光施設整備補助(1,000)、○スーパーシティ等推進(37)
- コロナ後を見据えた経済成長・地域産業の高度化
◎プロフェッショナル人材活用(27)、◎企業立地PR(17)
- デジタルの力をういたまちの活力向上
◎データ利活用推進(15)、○仙台MaaS促進(4)

仙台ならではの魅力や賑わいの創出(P3)

- 交流人口拡大・文化芸術振興
◎ローカルリズム推進(13)、◎G7関係関係会合誘致(5)
- エリアごとの個性を際立たせるまちづくり
○音楽ホール基本構想策定(22)、◎(仮称)青葉山エリアビジョン(6)、◎新本庁舎低層部調査等(14)、○新本庁舎実施設計等(338)、○青葉通駅前エリア社会実験(115)、◎海浜エリア活性化(5)

防災環境都市のブランド力強化(P4)

- 脱炭素・資源循環の推進
○緑化フェア(1,017)、◎製品プラスチック一括回収(28)
- 防災力の強化
○仙台駅西口浸水対策(30)、◎個別避難計画作成(2)
- 防災環境都市づくり
世界防災フォーラム(13)、◎災害文化創造発信(4)

新型コロナウイルス感染症対策(P9)

- 検査・医療提供体制の確保
ワクチン接種(12,657)、◎感染症対応事後検証(3)
- 感染症予防対策等の推進
障害者施設感染症対策(4)、スクールサポートスタッフ(98)
- コロナ後の消費喚起
◎買い回り促進(1,385)、○宿泊促進キャンペーン(396)

令和3年度補正予算での対応

- ICT導入支援(40)、○自主製品販売促進(10)

柱2 多様な視点から一人ひとりの活躍を支えるまちづくり

当初予算案:205億円

女性・若者の活躍推進と 困難を抱える方々への支援(P5)

- 女性や若者などの活躍推進
◎女性・若者活躍推進(5)、学び直しプログラム(1)
- 様々な困難を抱える方々への支援
◎ヤングケアラー支援体制の強化(6)、○SNS相談窓口(20)、○暮らし支える総合相談(7)、◎アウトリーチ相談(3)、困難女性支援(7)、住まいの確保緊急支援(32)

子育て応援まちづくり(P6)

- 子育てを楽しめるまちづくり
◎新生児誕生祝福事業(211)、◎住み替え支援(40)
- 切れ目のない子育て支援
◎新生児聴覚検査助成(14)、◎産後ケア(アウトリーチ型)(9)、○子ども医療費助成拡充(10)、◎多子世帯負担軽減(9)
- 子どもの安全・安心の確保
◎子どもアドボケート派遣(9)、◎児童館防犯カメラ設置(1)

安心して暮らせる地域づくり(P7)

- 健康づくり・医療提供体制の確保
◎医療提供体制あり方検討(19)、慢性腎臓病予防(1)、◎アクティブライフスタイル推進(10)、脱メタボプロジェクト(5)
- 高齢者福祉・障害者福祉の推進
◎フレイル予防推進(2)、◎重度障害者等就労支援(11)
- 持続可能な地域づくり支援
◎(仮称)町内会応援プロジェクト(8)、○地域交通運行支援(49)

学びの環境の充実(P8)

- 多様な学びのニーズに応じた教育環境の充実
◎夜間中学設置準備(49)、○特別支援教育推進(573)
- ICT教育の推進
◎授業支援ソフト導入(106)、○ICT支援員配置拡充(370)、◎自動集計システム導入(15)、◎大型提示装置整備(14)
- 少人数指導、いじめ・不登校対策
○小学校35人以下学級(146)、○「ステーション」拡充(85)

市役所経営・デジタル化による市民サービス向上

当初予算案:11億円

(P10)

- 行財政改革の推進
◎業務改革(BPR)支援(3)、◎基幹系クラウド(246)
- 多様な働き方支援
◎テレワーク環境整備(144)、新本庁舎執務環境計画検討(27)

デジタルを活用した市民サービスの向上等

- ◎デジタルヘルス対策(3)、◎LINE公式アカウント発信力強化(4)、○行政手続きナビゲーション(3)、○キャッシュレス決済拡大(12)

仙台発のイノベーションにつなげる活力向上

柱1

世界に誇る魅力と活力を
生み出すまちづくり

- 産学官金連携のもと、世界に挑む企業や人材を育てるとともに、コロナ後の経済成長に向けて中小企業や商店街の新たなチャレンジを支える。
- 先端ICT技術を用いた新事業創出推進、地域経済への波及効果が高い企業等の誘致、デジタルの力を用いた活力向上に取り組む。

放射光施設・スーパーシティ構想を軸とした経済活性化

- 新** **次世代放射光施設整備費補助金 10億円**
次世代放射光施設の着実な整備に向け、官民地域パートナーシップの枠組みに基づき、整備費に対する補助を行う。
- 拡** **スーパーシティ等推進 3,779万円**
最先端技術を活用した未来都市構想であるスーパーシティ等の推進に向けて、産学官金との連携を進める。
- 拡** **リサーチコンプレックス形成推進 1,629万円**
放射光施設を中核としたリサーチコンプレックスを形成するため、本市の立地環境等をPRする誘致活動を実施する。
- 拡** **次世代放射光施設関連産業振興 1,767万円**
施設稼働後の地場企業の積極的な利活用につなげるため、既存放射光施設の活用事例を創出するとともに、当該事例の普及啓発を図る。
- 拡** **スタートアップ・エコシステム形成推進 4,112万円**
産学官金のネットワークを強化し、支援団体と連携した情報発信や集中支援プログラム、支援者のレベルアップのための取組等を行う。

コロナ後を見据えた経済成長・地域産業の高度化

- 新** **プロフェッショナル人材活用による中小企業の課題解決支援 2,700万円**
市内中小企業と優れたビジネススキルを持つ外部人材とのマッチングを行い、事業者が抱える様々な課題の解決を図る。
- 拡** **中小企業チャレンジ補助金 8,906万円**
社会の変化に対応するため、新たな商品やサービスの開発、新分野展開などに取り組む事業者を支援する。
- 拡** **次世代X-TECHビジネス創出促進 4,315万円**
地域ICT関連企業によるAI等の次世代テクノロジーを活用した新事業の創出促進や高度ICT人材育成等を実施する。
- 新** **企業立地PR 1,793万円**
企業の立地事例や本市の優位性等に関する動画や記事などのコンテンツを制作し、各種メディアを活用して広く発信する。
- 新** **販路開拓エコシステム推進 1,785万円**
域内外の関係機関が各々の強みを活かし連携して、地元中小企業の販路開拓を支援する。

デジタルの力を用いたまちの活力向上

- 拡** **データ利活用推進 1,570万円**
データの流通やデータ連携基盤の利用に係る整理等を行う推進体制を構築し、スマートシティ実現に向けた取組を進める。
- 新** **スマート農業機械導入支援 100万円**
生産コストの低減や農業労働力の減少に対応し、持続的な農業経営を行うため、スマート農業機械の導入経費の一部を助成する。
- 拡** **仙台MaaS推進 465万円**
移動の利便性とまちの魅力を高め、賑わいや活力にあふれた元気なまちを実現するため、仙台MaaSの取組を進める。
- 拡** **地域企業テレワーク・デジタル導入利活用支援 500万円**
地域企業におけるテレワーク導入・定着を促進するイベントを実施する。

仙台ならではの魅力や賑わいの創出

- 新たな交流人口ビジネス活性化戦略に基づき、仙台・東北を一体として捉え、幅広い視点から交流人口の回復を図る。
- 青葉山、仙台駅周辺、勾当台・定禅寺通、沿岸部など各エリアが持つ個性を際立たせ、まちの魅力・活力の向上を図る。

交流人口拡大・文化芸術振興

- 新** **東北の人と文化を基軸としたローカルツーリズム推進事業 1,316万円**
東北の関係人口の創出を図るため、東北の文化や歴史等に着眼した、高付加価値旅行商品の造成とプロモーションを実施する。
- 新** **G7関係閣僚会合誘致 521万円**
令和5年に開催されるG7関係閣僚会合について、本市での開催に向けた誘致活動等を実施する。
- 新** **観光デジタルマーケティング 1,397万円**
効率的・効果的な誘客につなげるため、多様な観光データに基づいたデジタルマーケティングに取り組む。
- 新** **(仮称)文化芸術推進基本計画策定検討 892万円**
文化芸術振興の新たな方向性を示す文化芸術推進基本計画の策定に向けて、市民アンケート等の基礎調査及び事例等調査を行う。

エリアごとの個性を際立たせるまちづくり

- 拡** **音楽ホール基本構想策定 2,261万円**
本市の総合的な文化芸術の拠点となる音楽ホールについて、整備に向けた基本構想の策定に着手する。
- 新** **(仮称)青葉山エリア文化観光交流ビジョン策定 639万円**
交流人口拡大を図るため、青葉山エリアの魅力や利便性、都心の回遊性の向上に向けた方向性を示すビジョンを策定する。
- 新** **青葉山公園整備 1億6,278万円**
歴史的・文化的資源や優れた自然景観を生かしながら、杜の都のシンボルとなる公園として整備を行う。
- 拡** **仙台城跡整備推進 7,428万円**
発掘調査を継続するとともに、大手門復元に係る基礎調査と、城郭らしい景観づくりに向けた除草や樹木の伐採等を行う。
- 拡** **青葉通駅前エリア社会実験 1億1,545万円**
青葉通駅前エリアの将来的な広場化も視野に入れ、交通への影響や利活用方法を検証するために社会実験を実施する。
- 新** **定禅寺通活性化推進 2,654万円**
定禅寺エリアの活性化に係る基本的な方針を定めるとともに、地元主体のまちづくりに向け支援する。
- 新** **中心部商店街・国分町集客支援 907万円**
来街者の増加や街の魅力向上を図るため、新たな集客コンテンツや仙台MaaSを活用した取組を行う。
- 新** **新本庁舎低層部に関する調査等 1,443万円**
新本庁舎低層部と市民広場等との一体的利活用にあたり、実証実験と市民広場周辺の交通量調査を行う。
- 拡** **新本庁舎実施設計等 3億3,815万円**
本庁舎建替に係る実施設計・解体設計や、第三者の技術的知見を活用した支援業務を実施する。
- 新** **貞山運河を含む海浜エリア活性化推進 552万円**
東部沿岸地域における貞山運河の活用を含めた海浜エリアの賑わいづくりに関する構想の策定等に取り組む。
- 新** **南部拠点地域活性化支援 980万円**
長町地域の賑わい創出や域内外の交流促進に向け、地域団体等と連携した地域活性化に資する取組を行い、まちづくり力の向上を図る。
- 新** **泉区民広場利活用促進検討 815万円**
区役所建替に伴い新たに整備する区民広場等の利活用促進に向けた検討や実証実験などを行う。

防災環境都市のブランド力強化

- ゼロカーボンシティの実現に向けて、本市独自の様々な取組を推進するほか、防災・減災につながる取組を強化する。
- 全国都市緑化フェアや世界防災フォーラムなどを通じて、緑豊かで心地よく、世界水準の防災力を備えた本市の魅力を国内外に発信する。

脱炭素・資源循環の推進

- 拡** **全国都市緑化フェア推進 10億1,796万円**
会場整備工事や植物調達、事前の広報宣伝、会場運営や行催事等の事前準備など、令和5年度の開催に向けた取組を進める。
- 新** **都心部グリーンビルディング整備促進制度検討 500万円**
都心部における、環境に最大限配慮した建築物(グリーンビルディング)の整備促進に向けた検討を行う。
- 新** **製品プラスチック一括回収・リサイクル 2,820万円**
令和5年度からの全市展開に向け、令和4年度中に市内の一部地域において先行実施する。
- 拡** **温室効果ガス削減アクションプログラム推進 3,147万円**
専門家と連携し、アクションプログラムを効果的に推進するとともに、中小企業者の参加を促すため、省エネ・再エネ設備等の補助を行う。
- 新** **小売店等での食品ロスの削減 107万円**
食品ロス削減マッチングサービスを活用し、小売店等から生じる食品ロスを削減するとともに、アフターコロナにおける小売店等支援を図る。

防災力の強化

- 拡** **雨水対策緊急連携推進(スポット対策) 1億60万円**
浸水エリアにおける側溝新設・改修や止水板の設置など、スポット対策を早期に実施し、道路冠水による浸水被害の軽減を図る。
- 拡** **仙台駅西口地区下水道浸水被害軽減対策 3,007万円**
広瀬川第3雨水幹線工事などを実施するため、下水道事業会計への繰出を行う。
- 新** **BOSAI-TECHイノベーション創出促進 4,500万円**
産学官金連携により、防災関連産業のオープンイノベーションに取り組み、新たな製品・サービスの開発を促進する。
- 新** **避難所における感染症対策物資の拡充配備 631万円**
災害発生時の想定避難者数が多い避難所を対象に、プラスチック段ボール製のパーティションを追加配備する。
- 新** **個別避難計画作成推進 223万円**
市町村の努力義務である個別避難計画の作成を推進するため、費用検証や効果的・効率的な手法を検討する。

防災環境都市づくり

- 新** **世界防災フォーラム/防災ダボス会議@仙台 1,336万円**
セッションやブース展示により本市の取組を世界に発信するとともに、市民が参加するためのイベントや広報を実施する。
- 新** **中心部震災メモリアル拠点基本構想策定 304万円**
中心部メモリアル拠点と音楽ホールの複合整備に向けた基本構想の策定に着手する。
- 新** **震災遺構仙台市立荒浜小学校展示改修 1,316万円**
震災未経験世代の来館増加などの諸課題を踏まえ、児童向け映像の制作や展示資料のリニューアルを行う。
- 新** **災害文化創造発信 400万円**
災害文化の理解を促す機会提供や発信を通じ、中心部震災メモリアル拠点整備に向けた機運醸成を進める。

女性・若者の活躍推進と困難を抱える方々への支援

○女性や若者が安心できる環境を整え、その活躍を応援するほか、苦しみや不安を持つ方々の事情を丁寧に把握し、適切な支援へとつなげる。

女性や若者などの活躍推進

新 **女性・若者活躍推進事業 582万円**
困難を抱えた女性・若者の支援に向け「(仮称)女性・若者活躍推進会議」を開催するとともに、女性の暮らしや困難に関する実態調査を行う。

新 **若者のまちづくりへの参加等に関する実態把握調査 68万円**
アンケートの実施やワークショップの開催によりまちづくりに関する若者の意識や現状を把握し、新たな事業展開の検討につなげる。

新 **学び直しプログラム提供 189万円**
10代で学びの経験を得られず就業や日常生活に影響を受けている女性に対し、キャリアカウンセリングと伴走型の学習支援を行う。

若者が活躍するまちづくり 350万円
将来のまちづくりの担い手育成と若者の社会参加の推進のため、「仙台まちづくり若者ラボ」等を実施する。

様々な困難を抱える方々への支援

新 **ヤングケアラー支援体制強化 604万円**
相談窓口の設置や、関係機関の職員への研修を行うほか、ピアサポートやオンラインサロンを行う事業者に対する助成を行う。

拡 **SNSを活用した相談窓口の設置 2,051万円**
日曜・月曜・祝日・祝翌日に開設する仙台的のち支えるLINE相談を、自殺対策強化月間の3月は毎日開設し、自死の予防を図る。

拡 **暮らし支える総合相談 797万円**
弁護士等による対面相談後の伴走支援体制を強化するため、ソーシャルワーカーを2名体制(1名増員)とし、自死の予防を図る。

新 **企画提案型アウトリーチ相談 300万円**
困難を抱える女性へのアウトリーチ相談・支援等を、企画提案により選定された民間団体への委託により実施する。

困難を抱える女性への支援 757万円
様々な背景により困難を抱える女性への支援として、出張型相談やレスパイト、生理用品の配布を行う。

新 **再犯防止推進 55万円**
罪を犯した人が地域生活を再開するにあたり必要な支援に繋がることができる環境づくりを推進する。

拡 **中高年ひきこもり者向けの居場所の提供 438万円**
中高年ひきこもり者が、安心して対人交流できる居場所を提供し、状態にあわせた支援プログラムの充実を図り、社会参加を促進する。

生活困窮者等住まいの確保緊急支援 3,269万円
住まいを失った生活困窮者等に対して、一時的な宿泊場所を供与するとともに、福祉事務所等と連携し、居宅確保や地域定着を支援する。

生活困窮者アウトリーチ支援員配置 2,795万円
仙台市生活自立・仕事相談センター「わんすてっぷ」にアウトリーチ支援員を配置し、社会参加に向けた早期・継続的な自立支援を行う。

被災者健康支援 766万円
被災された方々の心と体の健康状態を把握し、健康づくりや心のケアなど一人ひとりの状況に合わせたきめ細かな健康支援を行う。

子育て応援まちづくり

〇まち全体で子どもの誕生を祝福し、健やかな成長と希望に満ちた子育てのスタートを応援するほか、アウトリーチによる支援など、切れ目のない子育て支援や子どもの安全・安心の確保のさらなる充実を図り、「子育てするなら仙台」と選ばれるまちを目指す。

子育てを楽しめるまちづくり

- 新** **新生児誕生祝福事業 2億1,120万円**
子育てに役立つ育児用品や地場産品などが選べるオンラインのカタログギフトを送付し、子どもが生まれた家庭を祝福する。
- 新** **若年・子育て世帯住み替え支援 4,025万円**
既存住宅の流通を促進し、若い世代の本市への定着を図ることを目的として、子育てしやすい良好な住宅への住み替えを支援する。
- 拡** **仕事と家庭の両立支援の推進 225万円**
企業等における仕事と家庭の両立支援を推進するため、男性の育児休業取得促進に向けた啓発や、ライフプランセミナー等を実施する。
- 拡** **子どもの遊びの環境に関する調査・研究 1,691万円**
子どもの遊びの環境に関する調査・研究の結果を踏まえ、都市公園等に一時的に遊具を設置するなど、実証実験を行う。
- 拡** **子育てに関する情報発信の充実 483万円**
子育て情報サイト「せんだいのびすくナビ」の充実や「せんだいのびすくサポーター」への参画を呼び掛けるプロモーションを実施する。

子どもの安全・安心の確保

- 新** **子どもアドボケイト派遣 900万円**
子どもが意見を表明する機会を確保し、権利を擁護するため、「子どもアドボケイト」を市内の児童養護施設等に派遣する。
- 新** **児童館への防犯カメラの設置 120万円**
安全管理の徹底を図るため、計画的に児童館への防犯カメラの設置を進める。

切れ目のない子育て支援

- 新** **新生児聴覚検査費用助成 1,411万円**
先天性の聴覚障害を早期に発見し、早期療育につなげるため、新生児を対象に実施する聴覚検査の費用を助成する。
- 新** **産後ケア事業(アウトリーチ型) 982万円**
産後4か月未満の母子を対象としている産後ケア事業について、産後1年未満まで拡大し、新たにアウトリーチ型を実施する。
- 拡** **子ども医療費助成の拡充 1,045万円**
子ども医療費助成における令和5年度からの所得制限の撤廃に向け、システムの改修を進める。
- 拡** **1歳児受入推進 1,327万円**
0歳児の空き枠を転用し実際に1歳児受入れに至った保育施設等に、公定価格の基本分単価の差額の一部を助成する。
- 拡** **ひとり親家庭等生活向上支援 2,129万円**
支援情報が届きにくいひとり親家庭等を対象に、メール相談やアウトリーチによる訪問相談などにより必要な支援につなげる。
- 新** **仙台すくすくサポート事業(ひとり親家庭等利用料助成) 120万円**
仙台すくすくサポート事業において、支援ニーズの高いひとり親家庭等の利用料の一部を助成する。
- 新** **多子世帯利用者負担額軽減 958万円**
小規模保育事業の一時預かり継続利用児童と同じ施設に入所しているきょうだい児の利用者負担額を軽減する。
- 拡** **ふれあい広場サテライトの体制強化 1,039万円**
困難を抱える青少年の居場所であるふれあい広場サテライトにおいて、アウトリーチによる就学・就労支援を行う体制を強化する。

安心して暮らせる地域づくり

○町内会活動の再開に向けた支援や地域交通の実現など、持続可能な地域づくりを目指すとともに、高齢者・障害者福祉の推進、地域の実情を踏まえた医療提供体制の確保など、市民が安心して暮らせるまちづくりを推進する。

健康づくり・医療提供体制の確保

- 新** **医療提供体制のあり方検討 1,992万円**
将来の本市医療提供体制のあり方等について検討を進めるため、市内の医療機関等の現況調査を行うとともに、有識者会議を設置する。
- 慢性腎臓病予防対策事業 114万円**
人工透析の新規導入患者数の減少に向け、保健指導の手法の確立や医療機関の連携体制の構築に向けたモデル事業を行う。
- 新** **「いいね！スポーツ」せんだいアクティブライフスタイル推進 1,000万円**
スポーツ未実施者等をターゲットに、日常的な運動の習慣化を図るため、スポーツ参加に向けた啓発活動やウォーキング教室等を実施する。
- 歩こう動こう脱メタボプロジェクト 545万円**
メタボ予防・改善を目的に、市民の行動実践につながる働きかけとして、ウォーキングイベントを開催する。
- 受動喫煙防止対策 131万円**
改正健康増進法の全面施行を受け、市内飲食店に対し、受動喫煙防止対策の更なる周知・啓発を行う。

高齢者福祉・障害者福祉の推進

- 新** **フレイル予防推進 236万円**
外出や地域活動を自粛する高齢者の増加を受け、市民との協働や専門職によるアウトリーチによってフレイル予防を推進する。
- 新** **訪問型生活支援団体の立上げ支援等 185万円**
生活支援コーディネーターと連携しながら、住民主体による訪問型生活支援団体の立上げと持続可能な活動に向けた支援を行う。
- 新** **重度障害者等就労支援特別事業 1,118万円**
常時介護を必要とする重度障害者等の日常生活に係る支援を通勤中・就業中にも行い、社会参加を促進する。
- 新** **親なきあと生活設計 68万円**
ひきこもり状態にある子や障害のある子を介護する親が抱える、親なきあとの経済的な課題の解決に向け、学習会や相談会を実施する。
- 拡** **就学前療育支援推進 2,027万円**
発達に不安のある未就学児とその保護者を対象とした、ペアレントプログラムと併行通園のモデル事業の実施地区を拡大する。

持続可能な地域づくり支援

- 新** **(仮称)町内会応援！プロジェクト 834万円**
コロナ禍で停滞した町内会活動の再開や加入促進に向けた啓発、コミュニティまつり復活への後押しなど、町内会への支援を強化する。
- 新** **特定空家等除却促進補助 500万円**
市民が安全に安心して暮らすことができる生活環境の保全のため、特定空家等の所有者等に対し除却に要する経費の一部を助成する。
- 拡** **地域交通試験運行等事業費補助 4,959万円**
令和4年度中に実施する地区において、地域交通の試験運行及び実証運行等に係る経費の一部を助成する。
- 地域づくりパートナープロジェクト推進助成 1,234万円**
地域課題の現状分析・調査や、複数団体が連携・協働して行う取組等に係る経費の一部を助成する。

学びの環境の充実

- 多様な学びのニーズに応じた教育環境の充実に向け、ICTを活用した教育の推進や夜間中学の設置などに取り組むとともに、子どもたちの健やかな学びを支えるため、いじめ防止対策や不登校対策に全力で取り組む。

多様な学びのニーズに応じた教育環境の充実

- 新** **夜間中学設置のための準備 4,987万円**
義務教育未修了の方などへの教育機会を確保するため、夜間中学の令和5年度の設置に向け、準備を進める。
- 拡** **特別支援教育指導補助員等の配置拡充 5億7,369万円**
障害のある児童生徒の教育的ニーズに応じた教育を提供するため、指導補助員や支援員の配置を拡充する。

- 拡** **コミュニティ・スクール推進 1,296万円**
地域とともに歩む学校づくりを一層推進するため、コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の全校への導入を目指し、取組みを進める。
- 拡** **就学援助の拡充 8億7,352万円**
認定基準額を引き上げるとともに、「新入学学用品費」(小学校分)を増額し、経済的理由で就学困難な児童生徒に対する支援充実を図る。

ICT教育の推進

- 新** **授業支援ソフトウェア導入 1億636万円**
1人1台端末を活用した思考力・判断力・表現力の育成等を進めるため、学習課題に係る考え方の共有等を行う授業支援ソフトウェアを導入する。
- 拡** **ICT支援員の配置拡充 3億7,000万円**
ICTを活用した授業の推進を図るため、授業支援や機器操作支援等を行うICT支援員が、全校に月4回訪問できる体制を確保する。
- 新** **自動集計システム導入 1,504万円**
教職員の多忙化解消に向け、アンケート調査や考査等の資料等を自動で電子化及び集計するソフトウェアを導入する。
- 新** **市立高等学校等への大型提示装置の整備 1,416万円**
動画やデジタル教材を用いた効果的な授業を行うため、市立高等学校等に大型提示装置を整備する。
- 拡** **指導者用デジタル教科書の整備拡充 2,668万円**
デジタル教科書を活用した授業づくりの研究を進めるため、GIGAスクール推進校を対象に全教科に拡充して整備する。

少人数指導、いじめ・不登校対策

- 拡** **小学校における35人以下学級の拡充 1億4,638万円**
35人以下学級編制を、小学校1～3年生に加え、新たに小学校4年生に拡充するとともに、令和5年度以降を見据えた環境整備を行う。
- 拡** **在籍学級外教室「ステーション」の設置推進 8,567万円**
不登校生徒等の学校内の居場所となる在籍学級外教室「ステーション」への専任教員の配置を、10校から20校に拡充する。
- 拡** **スクールソーシャルワーカーの拡充 3,358万円**
社会福祉的な側面からの児童生徒の支援を進めるため、スクールソーシャルワーカーを増員し、処遇改善を図る。
- 新** **児童生徒・保護者等に向けた情報誌発行 450万円**
不登校に関する理解の促進や円滑な支援につなげるため、本市の取組やフリースクール等民間施設の情報等を掲載した情報誌を発行する。
- 拡** **さわやか相談員の配置 4,148万円**
児童生徒にとって身近な相談相手となり、心のよりどころとなるさわやか相談員を130校(10校増)に配置する。

新型コロナウイルス感染症対策

○これまでの感染症対応に係る検証を行うとともに、仙台市医師会をはじめとする関係者との連携を強化し、3回目のワクチン接種など各般の感染症拡大防止対策のさらなる推進、医療提供体制・検査体制の確保に全力を尽くすとともに、コロナ終息後の消費喚起を図る。

検査・医療提供体制の確保

ワクチン接種 126億5,754万円

希望する市民に対して円滑にワクチン接種を実施し、新型コロナウイルス感染症の発症を抑制するとともに、重症化予防を図る。

保健所における感染症対策 28億5,093万円

・コールセンター運営	1億8,000万円
・看護師配置	1億4,454万円
・感染症患者移送	4億9,248万円
・ドライブスルー検査場設置負担金	1,915万円
・ドライブスルー検査場運営	4億9,806万円
・保険適用PCR検査等自己負担分給付	3億9,692万円
・帰国者・接触者外来助成	860万円
・高齢者施設等検査	4億5,000万円
・検体搬送	2,866万円
・検査用試薬・防護衣等購入	1億1,989万円
・変異株検査	2,376万円
・感染症入院患者医療費負担診療報酬	1億3,098万円
・宿泊療養施設運営	2億9,273万円
・自宅療養者生活支援	3,414万円
・その他	3,102万円

発熱患者の医療の確保 2億1,138万円

仙台オープン病院において初期救急医療機関のバックアップを行うなど医療提供体制の拡充を図る。

感染症対応に係る事後検証 373万円

コロナ終息後に、これまでの対応の全庁的な振り返りと検証を行うとともに、「仙台市新型インフルエンザ等対策行動計画」の見直しを行う。

感染予防対策等の推進

- ・濃厚接触者となった高齢者向け緊急短期入所 217万円
- ・障害福祉サービス事業所等サービス継続支援 674万円
- ・障害者支援施設等の感染防止対策 496万円
- ・妊産婦への出産前検査と寄り添い支援 5,733万円
- ・子育て関連施設等の衛生管理体制確保 3億3,422万円
- ・鶴谷特別支援学校スクールバス増便 3,283万円
- ・市立学校(園)の感染症対策 1億1,600万円
- ・スクール・サポート・スタッフの配置 9,894万円

コロナ後の消費喚起

商店街等買い回り促進キャンペーン 13億8,510万円

新規顧客獲得に繋げるため、商店街等での買い回りを促すデジタルスタンプラリーを実施する。

宿泊促進キャンペーン 3億9,600万円

コロナにより落ち込んだ宿泊需要喚起として宿泊促進キャンペーンを実施し、交流人口の回復を図る。

令和3年度補正予算での対応

障害福祉分野のICT導入モデル事業 4,057万円(4年度へ繰越)

ICT機器の活用による新型コロナウイルス感染症拡大の防止等に加え、生産性向上の取組を促進するため、必要な経費の一部を助成する。

障害者施設自主製品販売促進事業費助成 1,000万円

就労継続支援事業所に対し、新たな生産活動への転換や販路開拓、生産活動に係る感染症対策に必要な経費の一部を助成する。

○未来に向けたチャレンジを促すべく、職員の意識改革をさらに進めるとともに、新たに策定する市役所経営プランのもと、挑戦と進化を続ける市役所を目指す。

行財政改革の推進

新

業務改革(BPR)支援 363万円

共通事務の集約化・業務手順や処理方法の見直しなど、業務プロセスの標準化や最適化を推進する。

新

基幹系システムクラウド化 2億4,676万円

仮想化技術を導入し、サーバ機器を集約することで、機器調達費用等の削減を図る。

多様な働き方支援

新

庁内LANテレワーク環境整備 1億4,442万円

職員が本市庁舎外から庁内ネットワークに接続し、グループウェア等を利用して執務を行うことができる環境を整備する。

新本庁舎執務環境計画検討 2,717万円

新本庁舎の諸室の仕様等に関する計画の策定を行うとともに、新本庁舎で有すべきICT環境の検討を行う。

デジタルを活用した市民サービスの向上等

新

デジタルデバイド対策 347万円

誰にも優しいデジタル化に向け、高齢者等がよりデジタル機器を活用できるようにするため、スマートフォン教室等を開催する。

拡

議事録作成支援システムの運用 145万円

文字起こしにかかる時間的負担や確認修正の手間を軽減するため、議事録作成支援システムを運用する。

業務改善プラットフォームの利用 1,185万円

様々な業務アプリを簡単に作成できるクラウドサービスを利用し、業務改善を促進する。

新

仙台市LINE公式アカウントの発信力強化 421万円

リッチメニューの種類を増やし、受信設定機能を追加するとともに、オリジナルLINEスタンプを作成し、友達登録を促進する。

拡

行政手続きナビゲーション 398万円

WEB上で質問に答えていくだけで、行政手続きに必要な持ち物等がわかる案内サービスの機能拡充や多言語化を行う。

拡

マイナンバーカードを利用した手続きデジタル化 825万円

スマートフォンからマイナンバーカードとクレジットカードを利用して、証明書等を取得できるシステムを導入する。

拡

窓口におけるキャッシュレス決済拡大 1,278万円

令和3年12月から青葉区の戸籍住民課と税務会計課で先行実施した結果を踏まえ、令和4年度中に全区に展開し、本格稼働する。

RPA利活用推進 9,108万円

本市業務へのRPAの利活用推進のため、RPAの適用や職員向けの操作研修、システム運用等を行う。

AIチャットボット運用 576万円

総合コールセンターにおいて、市民が必要な情報を手軽に入手できるAIチャットボットの運用を行う。

新

幼児健診等予約日変更システム構築 1,000万円

幼児健診等における予約日の変更手続きをオンライン化し、利便性の向上を図る。

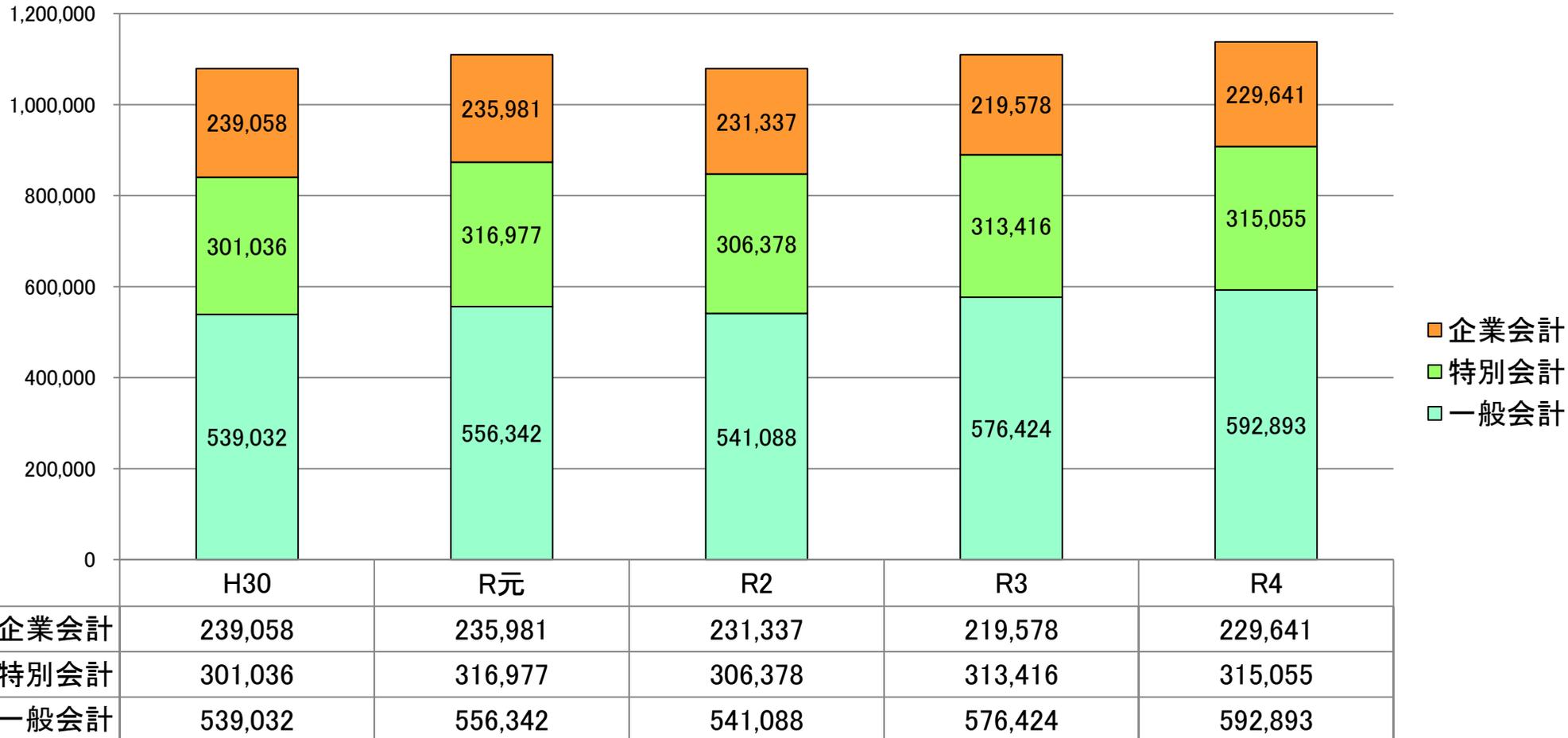
参考資料

(歳入歳出予算の推移等)

総額(全会計)の推移

- 一般会計・特別会計・企業会計を合計した市全体の予算は1兆1,376億円で、前年度比282億円増加し、震災以降、引き続き1兆円を超える高い水準。一般会計では、新型コロナウイルスワクチン接種等が増加した一方、中小企業融資預託金が減少したこと等により、前年度比165億円増の5,929億円。
- 特別会計は、国民健康保険事業特別会計における保険給付費の増加等により17億円増加。
- 企業会計は、ガス事業における原料費の増加等により100億円増加。

(単位:百万円)

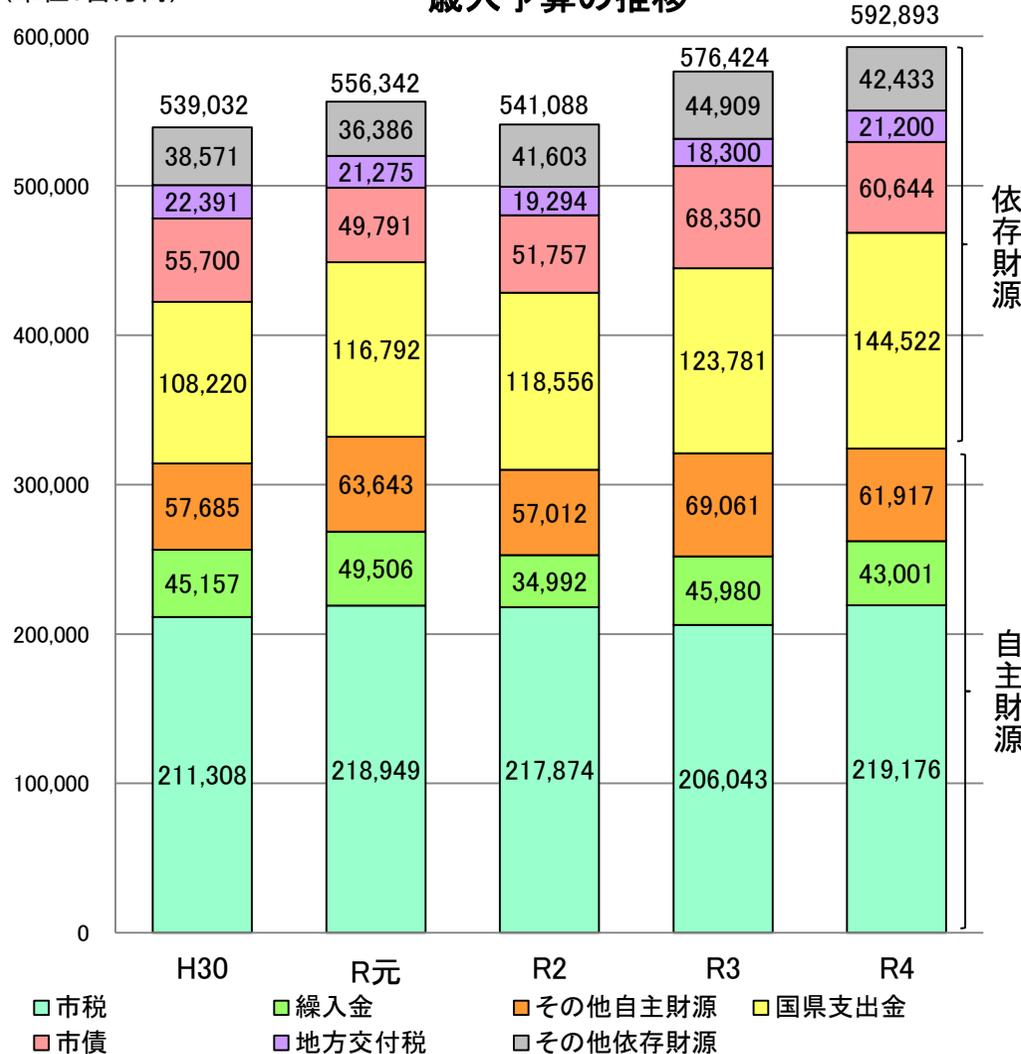


歳入予算額の推移と内訳

○市税収入は、軽減措置の終了による固定資産税の増加などにより、前年度に比べて131億円増加。
 ○国庫支出金は、新型コロナウイルスワクチン接種に係る補助金の増加などにより、前年度に比べて199億円増加。

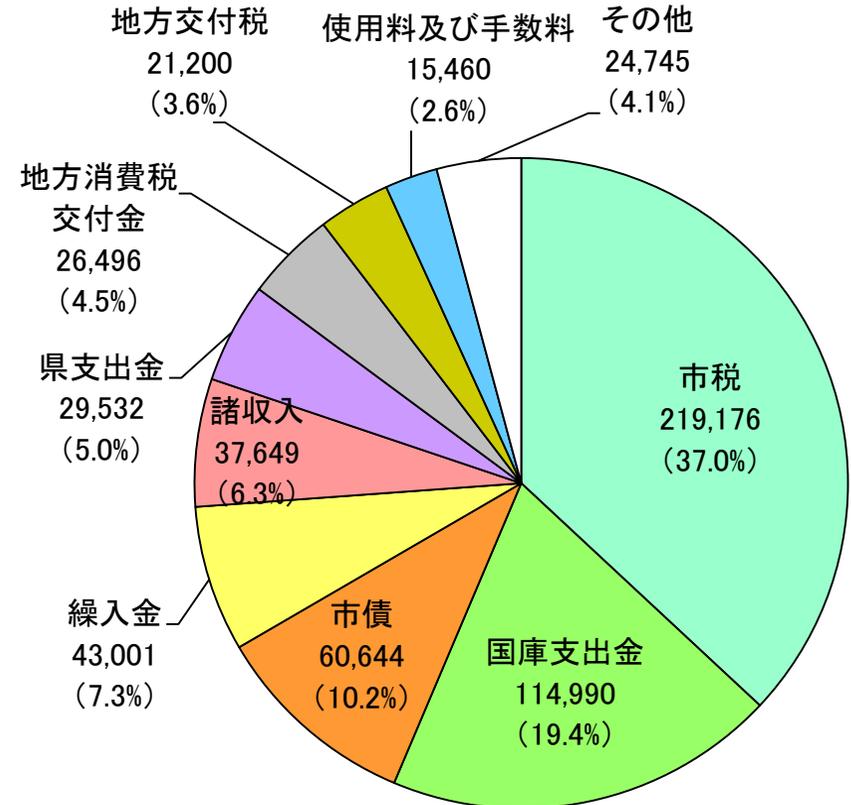
(単位:百万円)

歳入予算の推移



R4年度 歳入予算の内訳

(単位:百万円)

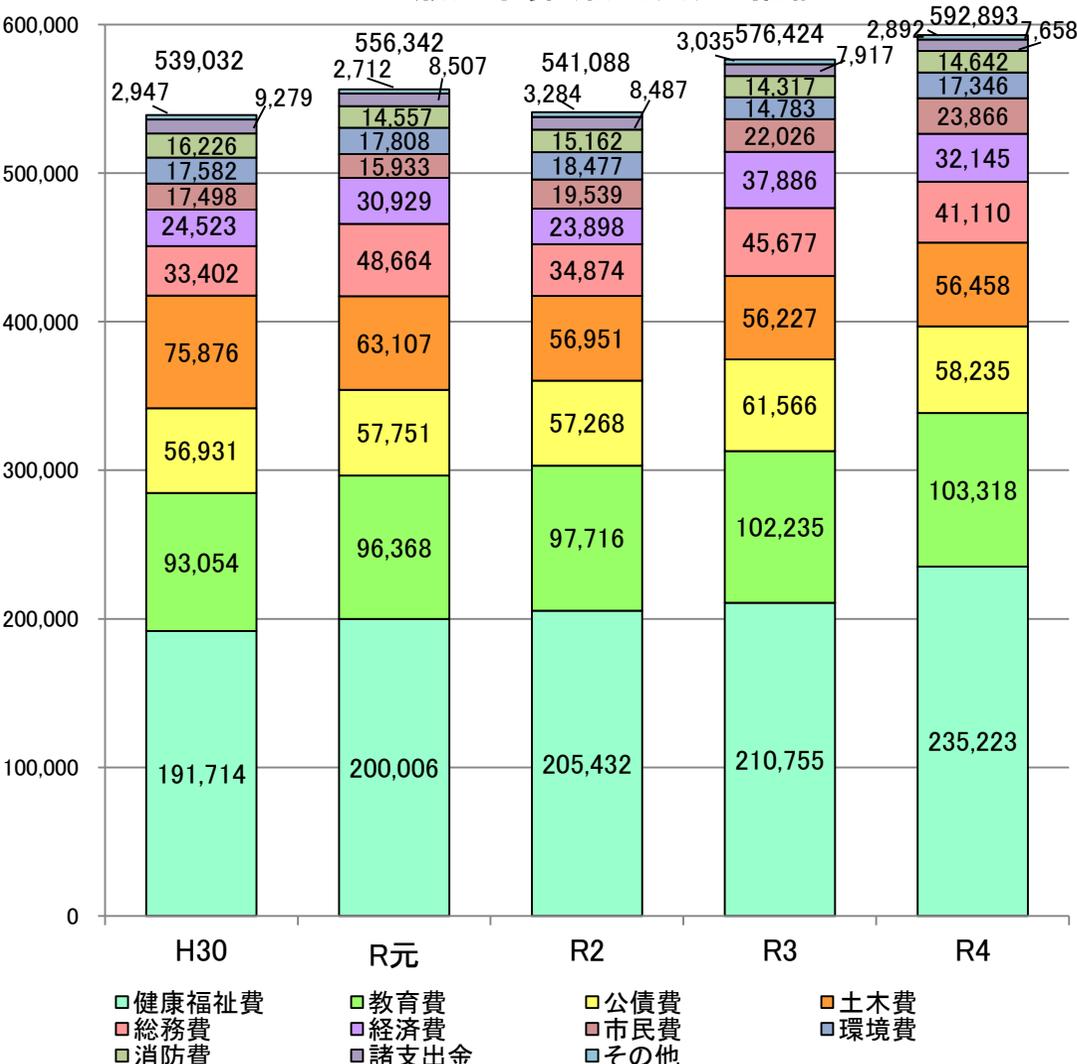


歳出予算額(目的別)の推移と内訳

○健康福祉費は、新型コロナウイルスワクチン接種の増加などにより、前年度に比べて245億円の増加。
 ○経済費は、中小企業融資預託金の減少などにより、前年度に比べて57億円の減少。

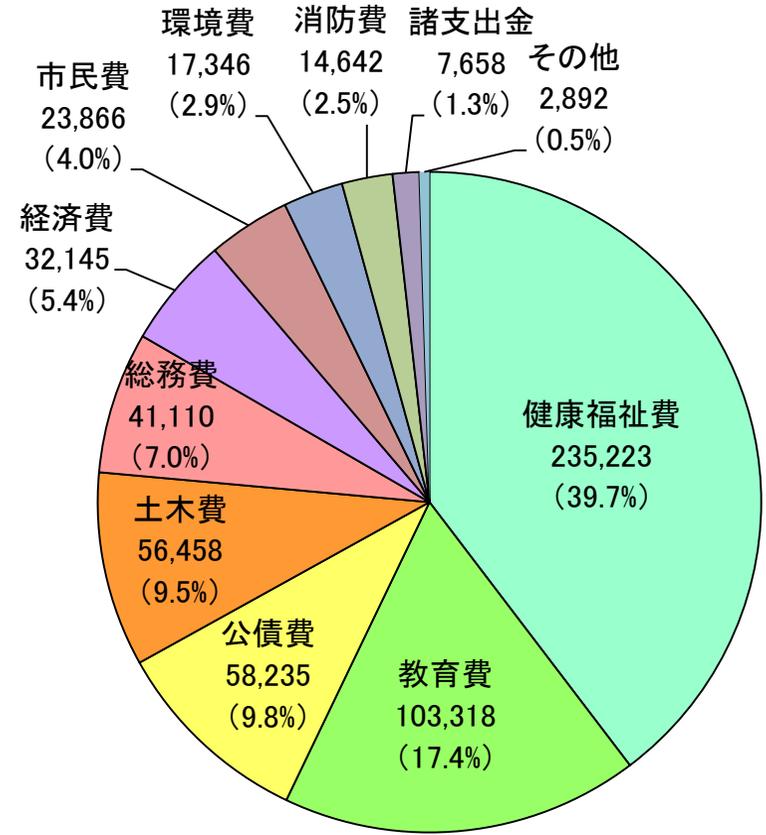
(単位:百万円)

歳出予算(目的別)の推移



R4年度 歳出予算(目的別)の内訳

(単位:百万円)

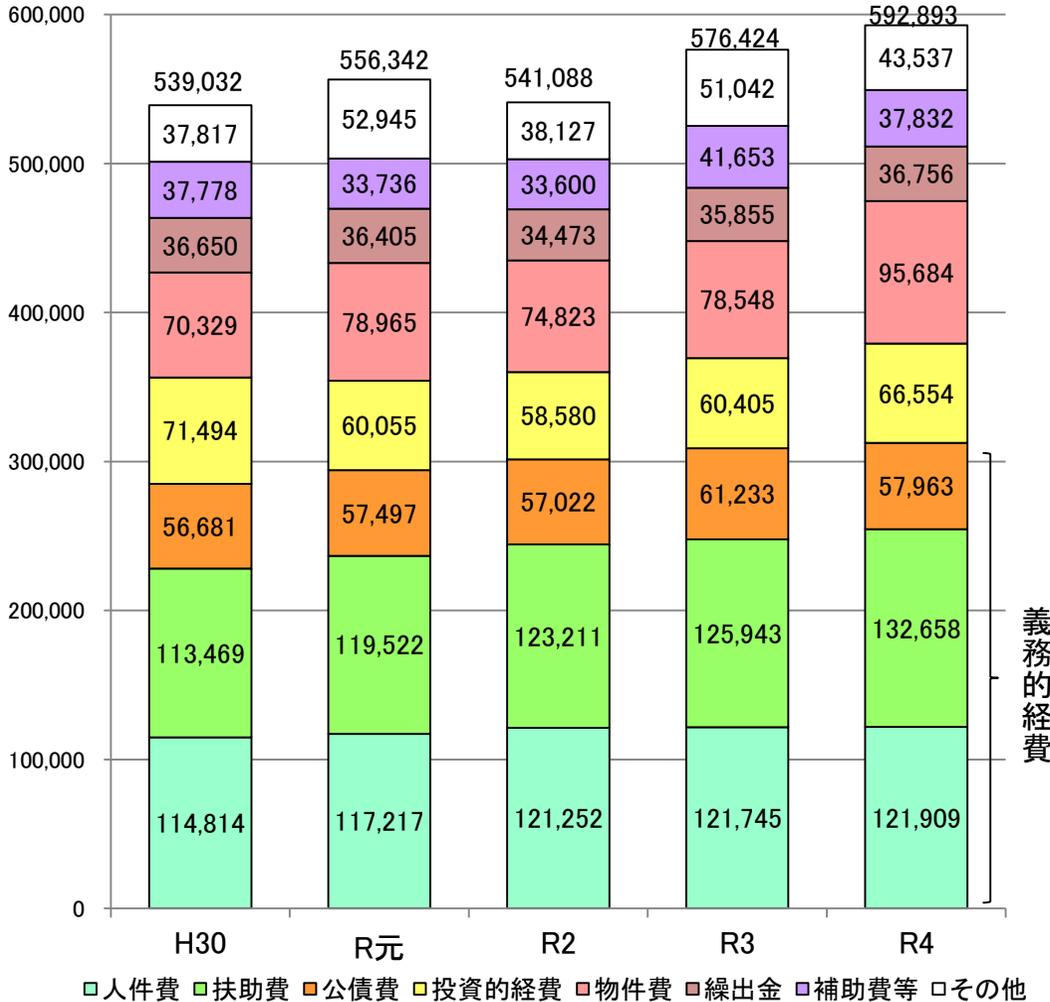


歳出予算額(性質別)の推移と内訳

- 人件費、社会保障関係費といった扶助費、借入金の返済である公債費を合わせた義務的経費は、子ども・子育て支援関連経費等により、前年度に比べて36億円の増加。
- 投資的経費は、松森工場施設整備に係る経費が増加したことなどにより、前年度に比べて61億円の増加。

(単位:百万円)

歳出予算(性質別)の推移



R4年度 歳出予算(性質別)の内訳

(単位:百万円)

